

今回の ときがわ町統一防災訓練を通じてのご意見

家族で防災について話す機会ができてよかった。

明るい電気の下で生活できる事の有難さを改めて感じました。と共に被災地の人々の事が心に残りました。

備えあれば患いなしの言葉を時々耳にするが通常なかなか実践が難しい…。今回の統一防災訓練により家庭及び一人ひとりの防災に対するモチベーションと意識の向上が図れた。

皆さまのご意見をもとに改善し防災意識を高められる訓練を実施していきます。今後ともご理解、ご協力をお願いします。

前日か当日の朝に防災行政無線やメールで訓練実施の周知が必要だったのではないかと。ホームページのトップにも情報がなかったのがわかりにくかった。

周知不足という意見を多数いただきました。広報8月号、ときがわ町ホームページで周知させていただきましたが、その他の方法（防災無線、登録制メール、全戸配布等）での周知も今後検討していきます。

隣組を中心に近所を見て回ったが、消灯している家はほとんどなく意識の低さを感じた。何度か繰り返して行うべき。

令和3年7月3日、静岡県熱海市で強い雨や崩れやすい地質などが原因で土石流が発生し、大きな被害をもたらしました。当町では面積の約7割を山林が占め、土砂災害警戒区域を多く抱えるため同様の被害が発生することが考えられます。毎年防災訓練を行うことで防災意識の向上を図りたいと考えています。

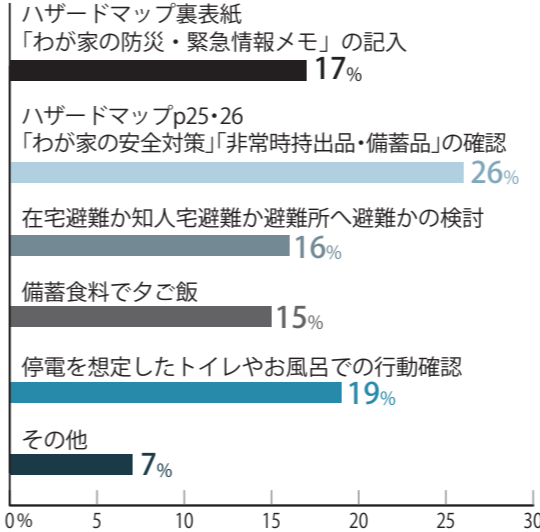
最近の住宅は密閉度がいいため、外部からの音が聞こえづらい。

町では防災無線の他に、登録制メールの配信^{注1}、防災行政無線テレホンサービス^{注2}を行っていますのでご利用ください。また、気象庁 (<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>) などからも情報発信があります。日頃からご自身で情報収集する習慣を身につけるよう、お願いします。

注1 電子メールによる防災情報等の配信サービスです。詳細はときがわ町ホームページ（もしものときのために → 防災情報 → 防災情報等メール配信サービス）をご覧ください。
注2 電話で防災無線が聞けるサービスです。防災無線が聞き取れなかったときは080-0800-8432（無料）へお電話ください。

豆知識 4月にハザードマップを新しくしました。
まめ知識 6月に避難所開設方法を変更しました。

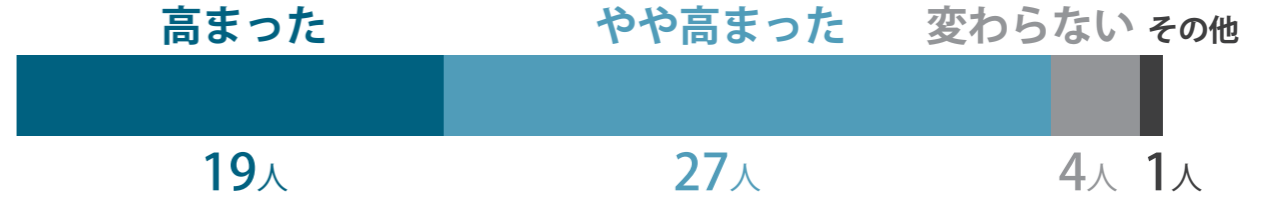
実施した訓練内容は 何ですか（複数回答可）



ときがわ町
統一防災訓練
やってみた皆さまの声

町では、令和元年度から9月第一日曜日に、防災意識の向上、自助・共助の充実と強化を目的に防災訓練を行っています。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を考慮し、「各家庭での停電想定訓練」を9月5日(日)に実施しました。広報9月号で訓練についてアンケートをお願いしたところ、51名の方にご回答いただき、とりまとめましたのでご報告します。多くの方にご協力いただき、ありがとうございます。

今回の停電訓練を通して、災害への関心が高まりましたか



今後、災害に備えて準備したいと思ったものはありますか

非常食、飲料水、懐中電灯、電池、ラジオ、携帯トイレ、ポータブル電源、発電機、ガソリンなど

町では、避難所の3密を回避するため、令和2年度に段ボールベッド、プライベートルーム、三つ折り畳等を購入しました。町民の皆さまも、災害に備えてご家庭での備蓄品の確認をお願いします。

